

平成30年度

事業報告書

一般会計

龍ヶ崎地方衛生組合

平成30年度事業報告

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定により
平成30年度における主要な施策の成果を次のとおり報告する。

令和元年11月6日

龍ヶ崎地方衛生組合
管理者 中山 一生

歳入

1 分担金及び負担金 432,903,000 円

決算額全体の 86.58% を占める。収入率は 100.00% である。

市町村分担金 432,903,000 円

龍ヶ崎	市	72,616,000 円
牛久	市	43,578,000 円
取手	市	126,691,000 円
利根	町	14,720,000 円
河内	町	24,797,000 円
稲敷	市	74,727,000 円
美浦	村	26,689,000 円
阿見	町	49,085,000 円
合 計		432,903,000 円

2 使用料及び手数料 24,158,645 円

決算額全体の 4.83% を占める。収入率は 99.78% である。

(1) 使用料 130,000 円

職員駐車場使用料 1 台あたり (18 m²) 月額 500 円を徴収している。

16 台 × 500 円 × 12 ケ月 = 96,000 円

1 台 × 500 円 × 10 ケ月 = 5,000 円

自動販売機設置料 6,000 円

自動販売機電気使用料 23,000 円

(2) 手数料 24,028,645 円

し尿及び浄化槽汚泥の処理手数料で 10kg あたり 3 円 50 銭を徴収している。

処理量及び処理手数料

し尿	浄化槽汚泥	処理量	処理手数料
7,757,470 kg	60,896,040 kg	68,653,510 kg	24,028,645 円

* 条例により、毎月合計額に 1 円未満の端数があるときは、切り捨てを行っている。

3 国庫支出金 **5,784,000 円**

決算額全体の 1.16% を占める。収入率は 80.71% である。

4 財産収入 **320,142 円**

決算額全体の 0.06% を占める。収入率は 102.61% である。

(1) 財産運用収入 **226,722 円**

財政調整基金積立金利子	205,892 円
公害対策基金積立金利子	20,830 円
合 計	226,722 円

(2) 財産売払収入（生産物売払収入） **93,420 円**

55 kℓ/日施設で発生した汚泥を肥料原料化し、1 袋(650 kg 詰)を 540 円(税込み)で売払いしている。

本年度実績 173 袋。

5 繰入金 **0 円**

財政調整基金の取り崩しを行わなかった為、決算額は 0 円。

6 繰越金 **36,727,196 円**

決算額全体の 7.34% を占める。収入率は 100% である。

・平成 29 年度一般会計歳入歳出差引額 36,727,196 円

7 諸収入 **133,758 円**

決算額全体の 0.03% を占める。収入率は 105.32% である。

- (1) 普通預金利子 56,058 円
- (2) 保険事務手数料 71,650 円
- (3) 検針消費電力相当費用 6,000 円
- (4) 担保金利子 50 円

歳 出

1 議会費

1 議会費

3,159,801 円

(1) 議会開催状況及び議案審議状況

平成 30 年第 2 回定例会 [会期：平成 30 年 10 月 26 日(金)1 日間]

議案番号	件 名	議決結果
議案第 1 号	権利の放棄について	可決
議案第 2 号	平成 29 年度龍ヶ崎地方衛生組合一般会計歳入歳出決算について	認定
議案第 3 号	平成 31 年度龍ヶ崎地方衛生組合分賦金割合について	可決

平成 31 年第 1 回定例会 [会期：平成 31 年 2 月 13 日(水)1 日間]

議案番号	件 名	議決結果
選挙第 1 号	龍ヶ崎地方衛生組合議会議長選挙について	鴻巣義則 議員当選
議案第 1 号	龍ヶ崎地方衛生組合公平委員会委員の選任について	同意
議案第 2 号	平成 30 年度龍ヶ崎地方衛生組合一般会計補正予算(第 1 号)	可決
議案第 3 号	平成 31 年度龍ヶ崎地方衛生組合一般会計予算	可決

(2) 全員協議会開催状況及び協議事項

平成 30 年第 2 回 [平成 30 年 6 月 28 日(木)開催]

協議事項	1 龍ヶ崎地方衛生組合議会行政視察事前研修 2 基幹的設備改良事業について
------	--

平成 30 年第 3 回 [平成 30 年 10 月 17 日(水)開催]

協議事項	1 平成 30 年第 2 回組合議会定例会提出予定案件について 2 基幹的設備改良事業について
------	--

平成 31 年第 1 回 [平成 31 年 2 月 4 日(月)開催]

協議事項	1 平成 31 年第 1 回組合議会定例会提出予定案件について 2 基幹的設備改良事業について 3 今後の基金運用に関する方針(案)について
------	--

(3) 行政視察研修

1,617,954 円

平成 30 年 7 月 4 日(水)～7 月 6 日(金)

- ・ 岩手県 紫波町 オガール紫波
- ・ 宮城県 岩沼市 亙理名取共立衛生処理組合 浄化センター
- ・ 宮城県 女川町

2 総務費

1 総務管理費 147,427,860 円

【主な事業】

- ・ 管理者等行財政視察研修(稲敷地方広域市町村圏事務組合合同) 616,044 円
平成 30 年 7 月 17 日(火)～7 月 19 日(木)
 - ・ 富山県 上市町 富山地区広域圏事務組合 富山地区広域圏衛生センター
 - ・ 石川県 白山市 白山野々市広域消防本部

- ・ 情報公開事業 29,700 円

情報公開審査会開催状況及び情報公開請求状況

平成 30 年第 1 回組合情報公開審査会 [平成 30 年 10 月 5 日(金)開催]

協議事項	1 会長互選について
	2 龍ヶ崎地方衛生組合の概要について
	3 龍ヶ崎地方衛生組合情報公開条例等について
	4 龍ヶ崎地方衛生組合情報公開制度運用状況について

情報公開請求状況 (請求件数 0 件)

- ・ 周辺地域環境整備等交付金 3,164,500 円

- 長戸地区環境整備交付金(板橋町外 6 地区) 2,964,500 円
- 地元地区賦課金(板橋町) 200,000 円

・公平委員会事業

130,600 円

公平委員会開催状況及び協議事項

平成 30 年第 1 回組合公平委員会 [平成 30 年 4 月 25 日(水)開催]

協議事項	1 公平委員会委員長選挙について 2 公平委員会委員長職務代理者の指定について 3 平成 30 年度事業計画について
------	--

平成 30 年度茨城県公平委員会連合会定期総会及び研究会出席
[平成 30 年 5 月 21 日(月)開催]

平成 30 年度茨城県公平委員会連合会事例研修会出席
[平成 30 年 11 月 5 日(月)開催]

平成 30 年度茨城県公平委員会連合会臨時総会及び第 2 回研究会出席
[平成 31 年 2 月 7 日(木)開催]

措置要求, 審査請求及び苦情相談の状況

勤務条件に関する措置要求	0 件
不利益処分についての審査請求	0 件
苦情相談	0 件

2 監査委員費

60,400 円

・監査事業

平成 29 年度第 4 四半期出納検査 [平成 30 年 5 月 10 日(木)実施]

平成 29 年度決算監査及び平成 30 年度第 1 四半期出納検査
[平成 30 年 8 月 23 日(木)実施]

平成 30 年度第 2 四半期出納検査 [平成 30 年 11 月 14 日(水)実施]

平成 30 年度第 3 四半期出納検査 [平成 31 年 2 月 20 日(水)実施]

3 衛生費

1 清掃費

219,073,887 円

【主な事業】

- ・環境分析(清掃総務費・委託料) 977,400 円
(放流水・排出ガス・臭気濃度・汚泥濃度・ダ イキ シ ン・作業環境)

- 主旨

法律等で義務付けられている環境分析を行い、公害防止や作業環境の保全及び汚泥肥料の品質管理に資する。

- 内容

水質汚濁防止法，大気汚染防止法，悪臭防止法，肥料取締法，ダ イ キ シ ン 類 対 策 特 別 措 置 法 ， 労 働 安 全 衛 生 法 に 定 め ら れ た 測 定 法 に 基 づ く 分 析 。

- 効果

良好な状況で安全に操業している事が確認され、周辺環境への影響や作業環境の安全性が確認された。また諸官庁への報告や説明、肥料原料の販売等においての品質説明に役立った。

- ・電気工作物検査(清掃総務費・委託料) 356,400 円

場内の高圧受変電設備等の定期点検を行い、電気の安定供給により施設の正常な運転管理に資する。

- 内容

- ① 外観検査・清掃
- ② 接地抵抗測定
- ③ 絶縁抵抗測定
- ④ 遮断機動作テスト
- ⑤ 保護リレー，LBS，開閉器連動動作テスト

UV×2台，OCR×7組，PAS 1台，DGR 2台

- 効果

点検の結果、電氣的な故障も無く、正常な運転管理ができた。

・電気保安管理(清掃総務費・委託料)

766,800 円

○ 主旨

電気事業法の規定により電気主任技術者を選任(委託)し、施設内の電気設備を点検管理し、施設の正常な運転管理に資する。

○ 内容

電気工作物の巡視、点検(毎月1回)を行う。

○ 効果

点検の結果、大きな故障も無く、1年間正常で安定した運転管理ができた。

・消防設備点検(清掃総務費・委託料)

421,200 円

○ 主旨

火災が発生した際、確実にその機能が発揮できるよう、消防法に定められた消防用設備の点検を年2回実施する。

○ 内容

- ① 自動火災報知設備総合点検
- ② 誘導灯設備総合点検
- ③ 消火器具点検

○ 効果

点検にて発見された不良個所には早急に対処し、現在はすべて正常に機能していることが確認できた。

・龍の郷・クリーンセンター長寿命化総合計画策定(基幹的設備改良事業)

(清掃総務費・委託料)

5,389,200 円

○ 主旨

施設のストックマネジメントに資する。

○ 内容

施設の延命化やライフサイクルコストを低減するための管理手法など、ストックマネジメントに関し組合が定める計画で「施設保全計画」と「延命化計画」により構成される長寿命化総合計画を策定する。

・施設保全計画 施設の性能を長期的に維持していくために、設備ごとに適切な保全方式を定め整備を実施し、設備の更新周期の延伸を図るための計画

・延命化計画 適切な保全計画の運用に努めてもなお生じる設備の劣化に対し必要となる基幹的設備改良工事を計画的に実施するための計画

○ 効果

設備の保全や基幹的設備改良工事を計画的に実施することにより、施設が延命化され、長期安定的な施設運営の可能性がみられた。

・龍の郷・クリーンセンター基幹的設備改良事業に係る基本設計(発注仕様書作成)

(清掃総務費・委託料)

2,246,400 円

○ 主旨

基幹的設備改良工事の適正かつ効率的な実施に資する。

○ 内容

長寿命化総合計画等に基づき、基幹的設備改良工事を行う施設の基本的事項の明示やプラントメーカーに工事を発注するために必要な項目について、施設の基本的要件及び基本的仕様を定めた発注仕様書を作成する。

○ 効果

基幹的設備改良工事の発注仕様書が作成され、適正かつ効率的に工事が実施できる見込みとなった。

・龍の郷・クリーンセンター基幹的設備改良事業に伴う生活環境影響調査
(清掃総務費・委託料)

9,720,000円

○ 主旨

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定により、基幹的設備改良工事後の施設が周辺地域の生活環境に与える影響を評価し、環境に配慮した工事の計画に資する。

○ 内容

基幹的設備改良工事後の施設が周辺環境に与える影響について、工事の概要把握、地域概要調査、現況調査、予測、影響の分析、環境保全対策の検討、総合的な評価を行い、それらを取りまとめて生活環境影響調査書を作成する。

○ 効果

基幹的設備改良工事後の施設から発生する大気、騒音、振動、悪臭が、周辺地域の生活環境に与える影響について総合的に評価し、全ての項目において保全上の目標を達成できることが確認された。また、生活環境に配慮した対策を検討し、工事の計画に反映させることが出来た。

・龍ヶ崎地域循環型社会形成推進地域計画(第2期)策定(基幹的設備改良事業)
(清掃総務費・委託料)

2,700,000円

○ 主旨

組合圏域の循環型社会形成推進に資する。

○ 内容

3R(リデュース, リユース, リサイクル)推進のための明確な目標と、この目標を達成するための具体的な各種施策を記載した計画書を策定する。

○ 効果

循環型社会が形成推進され、循環型社会形成推進地域計画に基づく施設整備事業に対して循環型社会形成推進交付金が交付される。

・各施設機器点検整備 (オーバーホール) (処理場費・需要費・修繕料) 21,040,560 円

○ 主旨

消耗部品の交換を中心に一定期間経過したものを、順次点検整備を行い、機器の延命や施設の正常な運転管理に資する。

○ 内容

次の施設において、以下の点検整備を行った。

(1) 55 kℓ/日施設	<u>3,709,800 円</u>
① 冷却水ポンプ (No.2)	415,800 円
② 濃縮機 (No.1)	1,620,000 円
③ 主循環ポンプ (No.1)	1,674,000 円
(2) 148 kℓ/日施設	<u>17,253,000 円</u>
① モーポンプ (3台) {投入ポンプ 生 (A) 浄 (A) 脱離液供給ポンプ (A)}	4,536,000 円
② SS濃度計	172,800 円
③ 汚泥脱水機2台 (A・B)	2,559,600 円
④ 消泡装置 (A)	1,274,400 円
⑤ 焼却設備コンプレッサ	1,036,800 円
⑥ IZ循環ポンプ (A)	2,624,400 円
⑦ 破碎ポンプ 2台 (A)	2,106,000 円
⑧ 前処理設備浄化槽側	2,376,000 円
⑨ し渣スクレーコンヘア用減速機 (No.4)	567,000 円
(3) その他のオーバーホール	<u>77,760 円</u>
① フォークリフト特定自主検査	77,760 円

○ 効果

各施設の機器について、大きな故障も無く、順調に機能し正常な運転管理ができた。

・各施設機器の修理(処理場費・需要費・修繕料) 4,998,885円

○ 主旨

故障及び不具合箇所の修繕を行い、機器の機能を十分に活用し、施設の正常な運転管理に資する。

○ 内容

下記の機器・箇所について整備修繕を行った。

(1) 55 kℓ/日施設	<u>831,600円</u>
① 資源化施設乾燥バーナー不具合等点検	540,000円
② 前反応槽曝気装置点検	97,200円
③ 硝化槽曝気装置点検	97,200円
④ 中央監視装置点検修理	97,200円
(2) 148 kℓ/日施設	<u>2,570,508円</u>
① 除砂装置排砂水切りコンベア	1,166,400円
② 中央監視室エアコン	86,508円
③ オーバーライター(第一受入室)	86,400円
④ オーバーライター(第二受入室)	86,400円
⑤ 中央監視装置用UPSバッテリー交換	399,600円
⑥ 焼却炉設備動力盤トランス	648,000円
⑦ プロセス用水ポンプ点検	97,200円
(3) その他の修繕	<u>1,596,777円</u>
① バロネス(草刈機) リコイルスターター	8,640円
② バロネス(草刈機)	83,851円
③ エンジン動噴	48,416円
④ 深井戸ポンプ制御盤	64,422円
⑤ 施設管理用パソコン	60,888円
⑥ 工業用水流量計デジタルメーター	972,000円
⑦ 消防設備誘導灯交換	237,600円
⑧ トラックスケール用インターホン交換	62,640円
⑨ 倉庫シャッター	58,320円

○ 効果

機器の修繕により、機能が回復または向上し、施設の正常な運転管理に役立った。

・各受入・貯留槽等清掃及び処分(処理場費・委託料) 8,089,200 円

○ 主旨

各施設の受入槽，貯留槽等の槽内スラムや沈砂を除去し，破砕ポンプ等の磨耗や配管の閉塞等を減らすなど，施設の正常な運転管理に資する。

○ 内容

148 kl/日施設及び 55 kl/日施設等の受入槽及び貯留槽等の清掃を行い，スラムは脱水後，砂等は洗浄後，場外へ搬出処分した。

○ 効果

定期的に清掃を行い，配管及びバルブ等の閉塞を予防し，各処理機器の負荷を軽減し，施設の正常な運転管理ができた。

・除砂・汚泥等の処分(処理場費・委託料) 496,820 円

○ 主旨

場内にストックされた清掃時の汚泥や沈砂及び焼却灰等の処分を行い，良好な作業環境の保全に資する。

○ 内容

場内の清掃や，機械の清掃時に出る汚泥，沈砂，礫，残渣，燃え殻，廃材等を処分した。

○ 効果

作業環境の保全と環境美化が図れた。

・脱水汚泥リサイクル処分業務(処理場費・委託料) 37,348,906 円

○ 主旨

乾燥造粒設備を休止し脱水汚泥のままリサイクル処分を行うことにより，ランニングコストの削減及びCO₂削減に資する。

○ 内容

処理工程により，発生する脱水汚泥ケーキをトラックへ積み込み委託先にて肥料化し，リサイクル処分を行った。

○ 効果

乾燥造粒設備運転時と比べ，コスト削減が図れた。また，CO₂削減により地球温暖化防止及び地域の環境保全に努めることができた。

・ 148 kℓ/日脱臭用活性炭交換(処理場費・委託料) 3,391,200 円

○ 主旨

脱臭設備にて使用している活性炭を定期的に交換することにより,脱臭能力の向上及び周辺環境の保全に資する。

○ 内容

劣化している活性炭を全量抜き取り,新炭へ交換する。

○ 効果

圧力損失が少なくなり,脱臭能力も向上した。

4 公債費

1 公債費 118,902,434 円

(1) 平成 30 年度起債償還金

起債元金償還金	起債利子償還金	合計(平成 30 年度起債償還金)
115,731,486 円	3,170,948 円	118,902,434 円

(2) 起債償還件数 2 件

工事名	借入年度	起債額	利率	償還終了年度
55 kℓ / 日 施設建設	平成 16 年度	766,200 千円	1.4%	平成 31 年度
	平成 17 年度	302,500 千円	1.8%	平成 32 年度

(3) 地方債の現在高(元金)

平成 29 年度末現在高	平成 30 年度起債借入	平成 30 年度起債元金償還金	平成 30 年度末現在高
233,524,750 円	0 千円	115,731,486 円	117,793,264 円